

# 青少年育成だより

発行 塩尻市青少年育成センター

電話 52-0894



## 5月の活動日誌から ～各班の活動紹介～



### 5月16日(木) 吉田8班

今年度最初の活動は吉田小学校の通学路の見守りでした。当初はあいさつ運動の予定でしたが、身の危険を感じるほどの強い風が吹いていたため、幟旗を持ってないことから見守り活動に切り替えました。一斉下校で先生方の引率による集団下校でしたが、1年生の児童も言われなくてももしっかりと手を挙げ慎重に左右を確認して横断する姿が見られました。一方踏切付近では止まらない子もいたので、「しっかり止まる、しっかりみる」ことを改めて伝えました。



### 5月17日(金) 高出7班

桔梗小学校のあいさつ運動の予定でしたが、当日の朝、他県で小学生の交差点横断中の交通死亡事故が発生したとの報道があったため、通学路見守りを行いました。低学年のグループは、信号待ちをする際に道路ギリギリの場所に立っている姿が見られたので、安全な内側に立って待つこと、信号が変わっても自分の目で左右確認してから横断することを伝えました。またある児童は、安全対策のため自宅がある方向から遠回りをして交差点を横断していました。面倒であっても、交通ルールを守ることが自分の身を守るという意識につながればと思いました。



### 5月23日(木) 大門1班

塩尻西小で、あいさつ運動及び周辺横断歩道での見守り活動を、1、2班合同で実施しました。黄色い帽子を被った1年生が「さようなら」の声かけに元気よく返事があり、とてもうれしい気持ちになりました。今年も一年間よろしくお祈りします。

### 5月23日(木) 大門2班

西小学校周辺でのあいさつ運動と見守り活動を行いました。こちらが「こんにちは」と声をかける前に、子どもたちの方から大きな声であいさつする場面も多く、こちらもにっこりです。例年以上の高

気温の中、黄色いランドセルカバーの1年生の大きな声に「薫風」という言葉を思い出しました。大人の方があいさつの大切さを子どもたちに教えてもらっている気持ちです。

### 5月24日(金) 広丘6班



五月晴れの爽やかな金曜日、広丘小学校において登校児童へのあいさつ運動を行いました。委員は登校児童の多い正門および広丘体育館交差点の二手に分かれ「あいさつ運動」と「見守り・声かけ活動」を並行しました。私たちの「おはようございます!」、「今日も元気に!」の声かけに子どもたちも私たちの目を見ながらはっきりと大きな声で「おはようございます!」とあいさつを返してくれます。広丘小学校児童のあいさつに対する意識の高さを、このような現場の活動を通して改めてうかがい知ることができました。横断歩道では黄色の帽子を被った1年生がちゃんと立ち止まり、左右を確認し手を上げて渡ることができ、ほほ笑ましくも感心しました。但し、ドライバーの中には横断待ちの子どもがいるにも拘わらず減速せず急ぐ車もあり、児童の交通安全のため見守り・声かけの必要性、重要性を再認識しました。



**6月は子どもの交通事故が増える  
“魔の季節”と呼ばれています。**

学校生活に慣れてきたこの時期は、ちょっとした油断から事故につながるケースが多いようです。見守り活動では、**自分の目で安全を確認してから横断すること**を子どもたちに伝え、正しい交通ルールを身につけられるようサポートしていきましょう。



## 6/20～7/19は「ダメ。ゼッタイ。」

### 普及運動期間です

薬物乱用問題は全世界的な広がりを見せ、日本国内でも青少年の間で薬物に対する警戒心が薄れ、薬物乱用が深刻な社会問題となっています。

特に、ここ数年20歳未満の若者の**大麻**による検挙数が増加しており、インターネット等において「有害性がない」などの誤った情報が氾濫していることが、青少年の大麻乱用の拡大につながっていると推測されます。

海外で合法だから  
大麻は安全？

大麻は心身への  
悪影響はない？

間違いです！

有害です！

大麻の所持や使用が犯罪にならない国や地域であっても、大麻の有害性の影響を大きく受ける未成年の所持や使用は禁じられています。

### 薬物乱用はなぜ危険なの？

それは、人間が生活をしていくために最も大切な『**脳**』に悪影響を与えるからです。私たちの脳は、20歳頃まで成長すると言われ、特に小学生、中学生、高校生は心身ともに急速に発達する時期です。家庭や学校で知識や物事の考え方を学び、自分らしさを発見していく大切な時期に薬物を乱用すると、感情のコントロールができなくなってしまうことがあります。さらに薬物を乱用し続けると、精神障害を発症し依存症を引き起こす原因になります。一度ダメージを受けた脳は、治療を受けても回復することは難しいと言われています。

### 薬物の『依存性』と『耐性』

薬物乱用の最も恐ろしい特徴は、薬物の『**依存性**』と『**耐性**』です。一回だけと思って始めた人も、薬物の依存性や耐性によって使用する量や回数が増え、悪循環に陥ります。そうなる自分の意志だけでは止めることはできません。

### SNSでの薬物の誘いに注意！

近年、薬物が密売買される手段として危険が拡大しているのがSNSです。実際に未成年の学生がSNSを通して売人から大麻を購入した事件が複数報告されており、大きな問題となっています。

## 誘われても強い気持ちで「ダメ。ゼッタイ。」



### もしも誘われたら・・・

- ◆「はっきり、きっぱり」断る
- ◆話題を変えてその場から離れる
- ◆相談する（厚生労働省 HP より）

### 【相談窓口】

松本保健福祉事務所 TEL:0263-47-7800

松本市保健所 TEL:0263-40-0700

### 令和6年度長野県青少年補導センター・

### 同補導委員会両連絡協議会が行われました

5月21日(火)に小諸市市民交流センターにおいて令和6年度長野県青少年補導センター・同補導委員会両連絡協議会が行われ、薄田会長と事務局職員が出席しました。各協議会ごとに分かれ、監査会・役員会・理事会を行った後、合同での研修会・理事会が行われました。

### 6月の班別活動予定】

6/5(水)	片丘5班	片丘小見守り
6/7(金)	北小野13班	両小野中見守り
6/12(水)	塩尻東3、4班	塩尻東小あいさつ運動
6/21(金)	宗賀11、12班	西部中あいさつ運動
6/26(水)	洗馬9、10班	洗馬小あいさつ運動
6/28(金)	高出7班	広陵中学校見守り

※欠席される場合は下記までご連絡ください。

交流文化部 社会教育スポーツ課 社会教育係

電話：0263-52-0894

FAX：0263-53-7604

窓口：総合文化センター1階 総合受付

担当：清水柚果 上條勝美